

◎第5回 通常総会を開催

—研修会・租税教室等の拡大・充実と会員増強を—

◎中小企業の活性化に資する税制を

—平成30年度税制改正要望事項(抜粋)—

◎青年部会NEWS&女性部会NEWS

◎nice work

氷はおもてなしの心をサポートするもの
宝石のように美しく
溶けにくい「金澤氷室」

株式会社クラモト氷業 蔵本 和美

◎石川の郷土料理⑪

鮭の丸いも蒸し

ほうじん 金沢

広報

第214号

平成29年

10月20日発行



公益社団法人金沢法人会

<http://www.kanazawa-houjinkai.or.jp/>

法人会
消費税期限内納付
推進運動

表紙：金沢神社と鳥居送り

第五回 通常総会を開催

― 研修会・租税教室等の拡大・充実と会員増強を ―

五月二十三日(火)ANAクラウンプラザホテル金沢にて、公益社団法人金沢法人会第五回通常総会が開催されました。本年度は会員企業二百二十三社(委任状二千五百十一社)が参加し、西田敏郎金沢税務署長をはじめ多数の来賓を迎えて盛大に催されました。

進行は青年部会副部会長の徳本真一氏の司会により行われ、永年にわたり活躍頂いた退任役員をはじめ、会員増強で



北村会長から功労者の皆さんへ感謝状が手渡された。

好成績を収めた支部・団体・功労者に感謝状が贈呈されました。また平成二十八年度中に開催された定例研修会への参加優秀者三十四社が精勤賞を受賞しました。

続いて、北村会長を議長として次の議案について審議が行われました。

- 【審議事項】
第一号議案 平成二十八年年度収支決算報告(案)承認の件
― 監査報告 ―
第二号議案 役員選任(案)承認の件
【報告事項】
一、平成二十八年年度事業報告の件
二、平成二十九年年度事業計画及び同収支予算書の件
二議案ともに満場一致で可決され、平成二十九年年度は「税のオビニオンリー

ダ」として会員企業の発展を支援し、公益社団法人として研修会及び租税教室等の公益目的事業を拡大・充実させるとともに、組織・財政基盤の強化のため会員増強及び福利厚生制度に注力しながら、諸施策に取り組みでいく活動方針が確認されました。また総会後には会員企業百二十四社が参加して懇親会が開かれ、異業種交流を深めました。

受賞者の皆さん

- 【法人会功労役員】
吉田 國男 浅野 正子 黒保 早苗
宮野 浩 山越 昭雄
- 【会員功労団体】
三馬支部
A・I・U損害保険株式会社金沢支店
大同生命保険株式会社金沢支社
【会員増強運動功労役員等】
高桑 秀治 清水 健二 西出 素規
新家 弘美 木元 拓

新任役員

- 【副会長】
市山 勉
- 【理事】
谷口 敏 鴻野 洋行 北田 展之
荒木 章 小杉 善文 片山 茂

- 喜楽万里子 蔵本 和美 細川エリ子
徳本 真一 高山 修司 中野 宏一
山根 久男 蟹瀬 克 森本 昇
中西 英文 吉田 克也 若松 孝夫
宮前 克宏(専務理事)

【監事】

- 黒田 剛志 常光 昭人
以上、敬称略

作家 江上剛氏が記念講演会



経営者に求められるのは、何かに気付くこと、気付いたら動くことと江上氏。

総会に先立ち、大企業に潜む問題に切り込んだ著書も多い作家 江上剛氏による講演「これからの日本経済と企業の進むべき道」が行われました。お孫さんが生まれたばかりの江上氏、北朝鮮を巡る米中の動きを見ていると、孫の成長を見届けられるのか本気で心配になるとおっしゃいます。トランプ大統領の誕生、欧州での極右政党の台頭、韓国の政変など、世界を覆う不安定さの原因は格差にあり、グローバル化が格差を拡大させているというのです。

●●●

北陸税務連絡協議会定期総会を開催及び金沢国税局との意見交換会を開催

六月二十三日(金)、白鳥路ホテル山梨において北陸税務連絡協議会定期総会が開催されました。

北陸法人会連合会からは北村会長及び宮前専務理事が出席し、平成二十九年年度の事業計画として、①税務当局並びに各構成団体相互の連携協定の推進②e-Taxの普及及び定着に向けた取組への支援③税を考える週間や確定申告期における広報事業への協力④社会保障・税番号制度の普及及び定着に向けた取組への支援が承認されました。

定期総会後には、昨年十二月に続き二回目の北陸税務連絡協議会と金



沢国税局との意見交換会が開催されました。橋国税局長からは、各種広報活動、e-Tax普及活動、マイナンバー制度の円滑な導入に向けた取組などに対するお礼を述べられた後、e-Tax利用率、マイナンバー記載率ともに全国トップクラスであった旨の報告があり、今後も更に緊密な連携・協調体制を構築し、一体となつて諸施策に取り組みでいきたいとの発言がありました。

また国税局の各部長からは、平成二十九事務年度における広報施策、内部事務の集中化、平成二十八年分確定申告の状況等についての説明のほか、租税教室への講師派遣、e-Taxやマイナンバーの普及定着に関する支援、平成三十一年十月の消費税率引上げ及び軽減税率制度導入に関する広報・周知、振替納税やダイレクト納付の利用に対する協力依頼がありました。

北村会長からは、「自主点検チェックシート」の活用推進活動、租税教室の実施状況について説明するとともに、国税局に対して、本年十月に福井県で開催される法人会全国大会について協力を依頼するなど、充実した意見交換となりました。

○一％の人が九九・九％の財産を持つと言われるアメリカ。イノベーションも活発で、誕生から十年も経たないインスタグラムやフェースブックの創業者も○一％の中の一入です。コッソツとモノを作るのでなく情報を通過させるプラットフォーム「ホーム」場々を提供するだけで何兆円という資産を築き、莫大な財産を引き継いだ子どもたちはワーキングブアならぬノンワーキングリッチになる。これじゃ、やつてられません。

日本でそこまで格差が問題にならないのは、江戸時代以降の経営者が従業員や取引先、地域社会といったステークホルダーへの配分を重視してきたから。「世界で最も成功した社会主義国と揶揄されたりしますが、そのことによって安定した豊かさのある国になったことは間違いない。極端な株主重視よりむしろグローバルな考え方であり、日本の企業がそこに立ち返れば、殺伐とした世の中の中に新しい価値観を提示できると思うのです。ところが、名門とされる日本企業がイノベーションでできずに没落していく現実があります。縦型の組織の中で、成功体験を持つ先輩に付度をしているうちに諦めが蔓延して病巣が広がってくるんですね。ただ、イノベーションが必要

と言っても、金融や情報は日本人の得意分野ではありません。日本企業が築き上げてきた高い技術力をベースにAIと結びつけば、大きなプラットフォームを作ることができないではないでしょうか。そのためには、経営者が「何かに気付いて動くこと」が大事だと思うのです。

デジカメの普及でフィルムがなくなる！そのことに気付いた富士フィルムの経営者が真っ先にやったのは、危機感の醸成と技術の棚卸でした。長い社歴の中で目の目を見なかった技術も全て組上に乗せて議論し、化粧品を作ることになるわけですから、そして、化粧品から医療分野へと発展し、今は山中教授とiPS細胞の共同研究も行っています。蓄積した技術がプラットフォームになって共感する企業が集まり、そこを研究の場として新しい世界標準をつくる。これが、日本企業の生き方かなと思いました。

大企業の話でしたが、地方だから中小企業だからと諦めることはありません。スマホ一つでお金を借りたい人と貸したい人がつながる時代、銀行すらなくなるかもしれないし、財産だと信じていた土地やビルが負債に転じるかもしれない。ところが一方で、金沢の老舗であれば歴史そのものが財産になるのです。いろいろなものが負債になったり財産になったり、思いがけないチェンジをする時代になりますから、経営者に大切なのは何が自社の魅力なのかに気付いてそこに集中し、リスクをもってグッと踏み込んでいくことなのです。

●●●

作家として、銀行の支店長として数多くの経営者を見てきた江上氏は、気付くためのポイントの一つに他人の評価を受け入れる素直さを挙げられました。また、自社の魅力を二倍三倍に高めた数々の事例から、経営者の冒険心がチャンスを開くことを実感された講演でした。

中小企業の活性化に資する税制を

―平成三十一年度税制改正要望事項(抜粋)―

法人会では、健全な税制の実現を目指して会員企業の意見や要望を反映させながら、税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な提言を行っています。
今年も五月二十九日(月)、ホテル金沢にて県連税制委員会(吉田國男委員長)を開催し、平成三十一年度税制改正要望事項について審議を行い全法連に提出しました。なお、全法連では各県連からの要望事項をとりまとめ、「税制改正に関する提言」として国や地方自治体への提言活動を行っています。以下は県下役員からのアンケートを参考に審議し、県連委員会から要望した事項(抜粋「中小企業対策」)です。



石川県連として全法連に提出する要望事項を審議した。

1 法人税関係

① 役員給与の損金算入の拡充等
イ 日本の大企業、中小企業や小規模企業など、その企業により資金の調達形態、資金量、人材等すべてについて経営体質が異なっており、その経営状況は外的要因である時の経済動向に大きく左右される。そのような不安定な経営状態の中で、前

年に次年度の役員給与等を届け出て、それに沿って支給することには非常に無理がある。
特に中小企業や小規模企業では、経営状態が経済状況のみならず経営者や役員の活動にも大きく左右されることから、役員給与・賞与を含め利益連動型を検討してもらいたい。

② その他
イ 少額資産のうち取得価額が十万円未満の資産は購入時「経費」、取得価額が十万円以上二十万円未満の固定資産は二括償却資産、取得価額が二十万円以上三十万円未満の固定資産は「少額減価償却資産」、取得価額が三十万円以上は固定資産に区分されている。このように固定資産を区分するための事務処理が必要となるので、申告事務の負担軽減のため、取得価額三十万円未満の固定資産はすべて「経費」として損金算入を希望する。
ロ 青色申告法人の欠損金額の繰越控除

について、平成三十年四月一日開始事業年度から控除する欠損金額は繰越控除する事業年度の所得金額の五〇%とされているが、中小法人等は適用外とされた。この制度の継続を希望する。

ハ 減価償却について、二十八年度改正により建物と一体的に整備される建物付属設備や構築物の償却方法の定率法が廃止され、定額法になった。中小法人の設備投資は経済状況を見定めながら実行する必要があるが、その際に帳簿価額と時価との乖離が大きくなると内部金融効果も薄れることから、定率法の復活を希望する。

ニ 自動車リサイクル預託金は、その自動車解体・廃棄するための費用であり、その費用を自動車取得時に預託する制度なので、自動車廃棄(売却)するまでは資産として管理する必要がある。これを事務の簡素化から自動車取得時の損金算入を希望する。
ホ 賞与引当金・退職給与引当金の損金算入制度の復活を希望する。

2 個人所得税

① 所得税のあり方
イ 国税において法人税率は二・四%に、対し所得税の最高税率は四五%と約倍の開きがある累進課税制度ではやむなしのところがあがるが、現在の国際社会の中で所得の海外流出防止の観点から、最高税率の見直しを検討願いたい。

得の海外流出防止の観点から、最高税率の見直しを検討願いたい。

ロ 所得税・住民税の計算申告の過程で、それぞれの税法で課税されているため統一性に欠ける点がある。そのため申告計算が納税者にとって分かりにくいものとなっていることから、所得税と住民税の各種所得控除制度の統一化。また、公的年金受給者四百万円以下の申告不要制度について、住民税についても申告不要とするなど統一的な制度を検討願いたい。

② 各種控除制度の見直し等

イ 医療費控除については、本来社会保険制度でカバーすべき医療費を所得控除として行ってきたところであるが、まさに社会保障制度が充実し各人の保険加入率もアップしてきた現状において、高額療養に係る補填金やその保険の給付金などが申告に反映されていないのではと危惧される。このような状況において、医療費の最低控除対象額(十万円以上)の引き上げや本来の社会保障制度でカバーすることとして所得控除の廃止を含め検討願いたい。
ロ 寡婦(寡夫)控除については、急激な時代の変化に対応して考える必要がある。

3 相続税・贈与税関係

① 相続税・贈与税
イ 経済効果を期待するならば、贈与税の基礎控除百十万円を拡大することで、高齢者から若年者への贈与を促し、消費に結びつけるような施策を検討願いたい。
ロ 相続税について、未成年者控除の要件、障害者控除の要件、また、特別障害者控除額について検討願いたい。

金沢税務署長着任の挨拶

消費税の軽減税率制度の円滑な

実施に向けてご協力をお願いします



金沢税務署長
杉野 武義

つきまして、深いご理解と多大なご支援を賜っており、本誌をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

これまでに諸先輩が築いてこられた金沢法人会との信頼関係を基礎として、会員の皆様方との意思疎通を図りながら、職務を遂行してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

金沢法人会におかれましては、「税のオピニオンリーダー」として、「税」に関する活動及び公益性に軸足を置きながら、各事業に活発に取り組まれておりますが、中でも、次代を担う子どもたちに租税の意義や役割を正しく学んでもらうための租税教室への講師派遣を活動の大きな柱の一つとして取り組まれているほか、地域社会貢献活動として、「児童教育用図書」購入費用の寄贈、「タオル・石鹸持ち寄り運動」、「親子で磨こうトイレと心」など、多岐にわたるご活動に心から敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。

さて、ご承知のとおり、消費税率の一〇%への引上げ及び軽減税率制度が、平成三十一年十月に実施されます。国税当局といたしましては、軽減税

杉野 武義 (すぎの たけよし)

略歴	
昭和55年4月	金沢国税局総務部総務課(採用)
平成18年7月	名古屋国税不服審判所国税副審判官
20年7月	金沢税務署副署長
21年7月	金沢国税局総務部企画課長
23年7月	金沢国税局総務部人事第二課長
25年7月	七尾税務署長
26年7月	金沢国税局徴収部管理運営課長
27年7月	国税庁長官官房総務課監督評価官室長 金沢派遣監督評価官室長
28年7月	金沢国税局総務部次長
29年7月	金沢税務署長(現職)

率制度の円滑な実施に向けて、事業者の皆様は制度の内容を十分理解していただき、自ら適正な申告・納付を行っていただけるよう、法人会をはじめとする関係民間団体の皆様と緊密に連携を図りながら、着実な制度の周知・広報や丁寧な相談対応に取り組んでまいりますので、今後とも、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人金沢法人会のますますの御発展と、会員企業の御繁栄をお祈りいたしまして着任の挨拶いたします。

金沢税務署法人関係幹部職員 (平成29年7月10日現在)

署長	杉野 武義(新)
副署長	東 武司(新)
第一部長	半田あおい
第二部長	三浦 一郎(新)
第三部長	大高 恭子
第四部長	織田 治人
第五部長	南 孝英(新)
第六部長	瀧本 和嗣
第七部長	竹内 基
第八部長	白川 雅人(新)
第九部長	高森 均
第十部長	金森 久憲(新)

法人課税第1部門	福井 剛(新)
法人課税第2部門	島田 江(新)
法人課税第3部門	高野 春美(新)
法人課税第4部門	外園繁三郎(新)
法人課税第5部門	垣田 勝二(新)
法人課税第6部門	柴田宗一郎
法人課税第7部門	大澤 孝至(新)
法人課税第8部門	橋本 明宏(新)
情報技術専門官	島田 俊博
国際税務専門官	宮下 勉
特別調査情報官	中崎 和久(新)
審理専門官(法人担当)	村井 啓祐
審理専門官(源泉担当)	松田 浩一
連絡調整官	紘井 正彦(新)

平成29年分年末調整のご案内

開催日	時間	会場
11月21日(火)	午前10:00~12:00	石川県地場産業振興センター本館(大ホール) 金沢市鞍月2丁目1番地
	午後13:30~15:30	
11月22日(水)	午前10:00~12:00	
	午後13:30~15:30	

お願い

- 今年度より4回開催に増えました。上記日程のうち都合の良い日時をご利用ください。
- 駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

支部研修会のご案内

河北ブロックバス研修会

日時／平成29年11月9日(木)
9時30分河北地域出発
場所／能登方面(総持寺→ビュー・サンセット→ハイティワイナリー)
※詳細については事務局(☎222-2907)にお問い合わせください。

東部ブロック研修会

日時／平成29年11月10日(金)
17時～
場所／加賀料理 八百辰
講師／金沢先進医学センター理事長・金沢大学
整形外科名誉教授 富田 勝郎氏
演題／医師から見た「ズバリ!100歳まで長生きする秘訣」
※出席ご希望の方は事務局(☎222-2907)にお問い合わせください。



かほく支部と津幡支部は昨年に続き、七月二十九日(土)に行われたそれぞれの地域の祭りにブースを出店し、来場者に税金クイズや法人会のロゴ入り風船などのグッズを配布しました。この事業は一般の皆さんに税金に関心を持って頂くとともに法人会の知名度を上げるためのもので、暑いなか会場は大勢の来場者で賑わっていました。

税金クイズでは参加者は難問に頭をひねっていましたが、風船には行列ができて笑顔で受け取る子どもたちの姿が見られ、それぞれで用意した五百個は二時間足らずで配り終えました。



サマーフェスティーンかほく
担当／かほく支部(山本順次支部長)
場所／かほく市役所前駐車場
津幡 八朔まつり
担当／津幡支部(山名知純支部長)
場所／住吉公園

地域の祭りに 法人会ブースを出店

税務 相談 Q & A

——最近相談の多い
事例より——

「軽減税率対策補助金」の 制度について

Q 消費税法改正により、平成31年10月1日から消費税及び地方消費税の税率が8%から10%へ引き上げられ、この税率引上げと同時に消費税の軽減税率制度が実施されますが、軽減税率対象品目を扱う当社では、複数税率対応レジの導入や、受発注システムの改修等を行うこととしています。これらの導入や改修等の経費の一部を補助する「軽減税率対策補助金」の制度について教えてください。

A 軽減税率制度(複数税率)への対応が必要となる中小企業・小規模事業者等の方には、複数税率対応レジの導入や、受発注システムの改修等を行う際に、その経費の一部を補助する「軽減税率対策補助金」の制度があり、次の2つの申請類型(A型とB型)があります。
(注) リースによる導入も補助対象となります。

A型 複数税率対応レジの導入等支援

複数税率に対応できるレジを新しく導入したり、対応できるように既存のレジを改修したりするときに使える補助金です。

- 補助率
① 導入費用が3万円未満の機器を1台のみ購入する場合：3/4
② 導入費用が3万円以上の場合：2/3
③ タブレット等の汎用機器：1/2

● 補助額上限
レジ1台あたり20万円。さらに、新たに商品マスタの設定や機器設置に費用を要する場合は、1台あたり20万円を加算。複数台を導入する場合は、1事業者あたり200万円を上限。

● 補助対象
レジ本体、レジ付属機器、機器設置に要する経費、商品マスタの設定費用。

● 申請手続き
基本的には、申請書数枚と証拠書類で申請が可能です。また、申請者自身による申請に加え、一部のメー

カー、販売店、ベンダーなどによる「代理申請制度」の利用が可能です。

- 申請のタイミング
機器購入後又は改修完了後(申請受付期間は平成30年1月31日まで)

B型 電子的受発注システムの改修等支援

電子的な受発注システム(EDI/EOS等)を利用する事業者のうち、複数税率に対応するために必要となる機能について、改修・入替を行う場合に使える補助金です。

- 補助率
2/3
- 補助額上限
① 小売事業者等の発注システムの場合：1,000万円
② 卸売事業者等の受注システムの場合：150万円
③ 発注システム・受注システム両方の場合：1,000万円

● 補助対象
電子的受発注データのフォーマットやコード等の改修、現在利用している電子的受発注システムから複数税率に対応したシステムへの入替、電子的受発注システムに必須となる商品マスタ、発注・購買管理、受発注管理機能のうち、複数税率対応に伴い必要となる改修・入替。
※受発注管理とともに在庫管理、財務会計などが一体となったパッケージソフトやサービスについては、電子的受発注システムの機能を含むものであれば、購入費用の1/2相当額が支援対象となります。

● 申請サポート等
専門知識を必要とする改修のため、申請者に代わって、あらかじめ事務局が指定したシステムベンダーなどが、原則「代理申請」を行います。

- 申請のタイミング
① システム改修等の場合：平成30年1月31日までに事業完了報告書を提出
※契約、作業着手前に交付申請が必要です。(申請は随時受け付け)
② パッケージ製品・サービスを自ら購入した場合：導入後に申請(申請受付期間は平成30年1月31日まで)

なお、軽減税率対策補助金等の詳細は、「軽減税率対策補助金事務局」にお問合せください。

軽減税率対策補助金事務局ホームページアドレス

<http://kzt-hojo.jp>

軽減税率対策補助金事務局コールセンター

0570-081-222【受付時間】9:00-17:00(土日祝除く)

新会員紹介

(平成二十九年二月一日、
六月三十日まで)

◆ 法人名 ◆ 代表者名

〔法人会員〕
ノムラ合成(株)
(有)エス・ティ・ケイ
(有)北陸美建
(株)ティ・シー・コーポレーション
(同)リライフォー不動産
(株)かやま測量設計
今泉テント(株)金沢事務所
(株)美水クリスタル
エリックジャパン(有)
(一財)あんしん財団 北陸支部
友好交流企画(株)

野村 昭夫
嶋田 敏之
浜田 慶延
中田 大輔
四辻 孝信
舊山 茂
生山 卓
武岡 秀明
高桑 寛治
山口 貴三
池田 由紀

〔個人会員〕
あほじら
松井電設
安藤建築事務所
ファッショネル
日本生命 河北営業部

遠藤 隆平
山岸 久人
木村 士郎
松本 光司
宝達 伸也
出口 慶太
渡邊 善則
今川 弘敏
高倉 正裕
柿木 健雄
谷 博
伊藤 雅恵
松井 信也
安藤 総兵
高谷眞須美
千場三由希

就任の ご挨拶 よろしくお願ひ 申し上げます



専務理事

宮前 克宏

この度の
総会で専務
理事を引き
継ぐことと
なりました。
私は昭和
三十年に金沢市で生まれ、平成二十八
年七月に退職するまで税務職員として
勤務してまいりました。私が生まれた
のはトヨタクラウンが発売になった
年です。独身時代には給料の全てをマ
イカーにつき込み、いつかはクラウ

ンこと思いながら働いていましたが、未
だ一度もクラウンに乗ることが出来ま
せんでした。その自動車も、環境問題
や化石燃料の埋蔵量問題で電気自動車
へと進化していき、世界ではこれから
ガソリン車を作らないと宣言したメー
カーもあると聞いています。
戦後組織化された法人会も一般社会
で存在感を増すため、一般社団法人と
なり公益社団法人へと進化してまいり
ました。法人会活動には全くの素人
ですが、会員の皆様のご支援・ご協力を
賜りながら、公益事業がますます進
化するように努めたいと考えております。
これからいろいろとご迷惑をお掛け
すると思いますが、よろしくお願ひ申
し上げます。

青年部会第三十二回通常総会開催 ―役員改選 新体制がスタート―

五月十九日(金)、ANAクラウンプラザホテル金沢にて青年部会第三十二回通常総会を開催しました。

審議事項として、議案「任期満了に伴う役員改選の件」が上程され、満場一致で可決承認されました。続く平成二十八年度事業報告では、「つなぐ」をテーマに活動に努め部会員同士の交流を図ったこと、富山・福井と合同で研修を行ったこと、板橋法人会青年部会創立四十周年記念事業に参加したこと、公開講演会にゴルゴ松本氏を招き約千人もの聴講者を集めたことなどを報告しました。

平成二十九年度事業計画では、納税は義務ではなく多くの人に幸せをもたらすという「利他」の思いを伝えていくことをテーマに、租税教室・公開講演会等公益事業のさらなる拡充、福利厚生



第1号議案
任期満了に伴う役員改選の件
田野口部会会長を議長に
審議が進められた。



青年部会卒業生に記
念品が贈呈された。

基盤の充実、広報活動の強化に努めることを確認しました。
また当日は十七名の青年部会卒業生に記念品が贈呈されました。

平成二十九・三十年度役員

【常任顧問】	田野口和矢	越原 寿朗
【部会長】	小杉 善文	若松 孝夫
【副部会長】	北田 展之	小山内俊平(新)
【理事】	徳本 真一	岸 晋作
【監事】	山田 功(新)	井波 成英
【監事】	中川 晋作(新)	西田 洋平
【監事】	山田 真生(新)	成英
【監事】	中川 幸一	

就任にあたって

「税の大切さ」を伝える活動から 「租税」利他の思い」を伝える活動へ

今年度より青年部会部会長の任を受けることになりました。三十年を超える歴史ある組織において大役を務めさせて頂くことになり、感謝申し上げますとともに気が引き締まる思いです。

青年部会の活動は、小学校での「租税教室」を軸にしなから地域貢献事業、研修事業、会員拡大、広報活動などそれぞれの事業に広がりを見せながら、質におい



金沢法人会青年部会
部会長 小杉 善文

でも常に進化を続けています。特に「租税教室」においては、単なる税金の知識を普及させるための単発の事業ではなく、ご家族や地域も巻き込んだ活動へと発展させ、「利他の心」や「感謝の気持ち」を育みたいと思います。
現在在籍する約二百九十名の部会員が一体となつて様々な事業に取り組んでまいりますので、皆様よろしく願いたします。

親子で磨こう！トイレと心 ―掃除を終えて、心もスッキリ！―

八月二十日(日)、金沢市立小將町中学校にて「親子で磨こう！トイレと心」掃除実習が行われ、小杉青年部会長以下部会員十四名を含む生徒・父兄等百三名が校内八か所のトイレ掃除に汗を流しました。最初は消極的だった生徒達もだんだん熱心に磨くようになり、写真撮らされていることにも気付かないくらいに集中していました。

昼食後の体験発表では、「みんなで協力して掃除ができてよかった」「トイレがきれいになったの見たら心がスッキリした」「これからは今まで以上にトイレをきれいに使用したい」などの感想を述べ、会場から拍手を受けていました。石川の掃除に学ぶ会の協力を得て始



カメラに気付かないほど集中！

めたトイレ清掃も今年で十三年目となりますが、皆さんのご協力のもと今後も継続してまいります。

法人会全国女性フォーラム鹿児島大会へ ―輝け女性！その風は南から―

平成二十九年四月七日(金)、第十二回法人会全国女性フォーラム鹿児島大会が鹿児島市城山観光ホテルで開催されました。「輝け女性！その風は南から」の大会スローガンとおり、笑顔いっぱい輝く女性部会員たちが、全国から約千六百人集いました。

第一部の大会式典では、鹿児島県連女連協会長の歓迎挨拶に続き、全法連女連協会長の挨拶や来賓の方々の祝辞を頂き、また、鹿児島女性部会員による活発な活

動状況も映像にて紹介されました。

そして次回開催地の山梨県連女連協会長へ大会旗が渡され、来年の再会を約束して閉会となりました。

第二部は、(株)国際協力銀行代表取締役専務取締役の林信光氏による記念講演が行われ、「明日の社会と税金を語る」霞が関からワシントンまで」の講演で、私たちが取り巻く現況についてユーモアを交えながら熱く語って頂きました。



大会旗は次回
開催の山梨県連へ。



会場は全国から集った女性部会員の熱気に包まれていた。

また玄関ロビーでは「税に関する絵はがきコンクール」の優秀作品四百五十点が展示されました。

女性部会第三十二回通常総会開催 ―記念講演会で能を楽しむ基礎を学ぶ―

平成二十九年五月十七日(水)、第二十二回通常総会がKKRホテル金沢で開催されました。

来賓紹介、若松女性部会長の挨拶の後、審議事項として、役員改選の件が可決承認され、続いて平成二十八年度事業報告及び同収支決算報告、平成



平成二十九
年五月十七日
(水)、第二十
二回通常総会
がKKRホテ
ル金沢で開催
されました。

二十九年度事業計画及び同収支予算報告がされました。

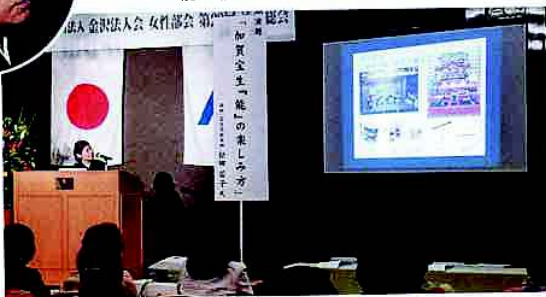
また総会に先立ち、宝生流能楽師・松田若子様を講師に記念講演会が開催されました。テーマは「加賀宝生『能』の楽しみ方」、スライドを用いながら能の歴史や県立能楽堂の舞台構造などについてご説明頂きました。

加賀室生流は、加賀藩五代藩主前田綱紀公が能楽を奨励されて以来、連綿と引き継がれてきました。金沢の素晴らしい伝統芸能として今なお盛んな能楽について、理解を深めることができました。



能の源流や長い伝統の中で洗練を加えてきた約束事などについて松田氏から丁寧に説明頂いた。

能の囃子・謡の並びは雛人形の五人囃子と同じ。



税について「ちょっと」考えてみよう！ 「税を考える週間」

11月11日-11月17日

今年のテーマは「暮らしを支える税」です



国税庁のホームページでは「国税庁の取組」や「税に関する情報」を紹介しています。

くわしくはこちら

税を考える週間

検索

国税庁

www.nta.go.jp



母から受け継いだなつかしい味 伝味 鮭の丸いも蒸し

石川の郷土料理 11

【献立の例】 ひじき入り味噌汁／ごはん／鮭の丸芋蒸し／大根の甘酢漬
け／野菜のかき揚げ(写真手前から順に)
＜メニュー作成：能美市(旧根上町)食生活改善推進協議会＞

材料(4人分)

- 丸いも…200g
- 生鮭切身…4切(約300g)
- 塩…少々
- 卵白…1個分
- 生しいたけ…2枚
- むきえび…30g
- ぎんなん…8粒
- 三つ葉…20g
- 片栗粉…大さじ1
- わさび…適宜
- A だし…2カップ
- 塩…小さじ1/2
- みりん…大さじ1
- 醤油…小さじ2

つくり方

1. 丸いもは皮をむいてすりおろし、卵白を混ぜる。
2. 鮭は両面に塩少々をふって1切れを2つに切り器に入れる。
3. しいたけをうす切りにし、えびはさつとゆでる。ぎんなんは塩ゆです。
4. 三つ葉はさつと塩ゆでして結び三つ葉にする。
5. 2に1の丸いもを等分に分けてかけて3をのせ、蒸気の上がつた蒸し器に入れて強火で約15分蒸す。
6. 小鍋にAを合わせて火にかけ、同量の水で溶いた片栗粉でとろみをつけて5にかけ。
7. 結び三つ葉、好みによりわさび少々を上のにのせる。

ワンポイント
蒸す時間が長いと丸いもがかたくなりますので、気をつけてください。

【写真提供・協力】
石川県、石川県食生活改善推進協議会



表紙解説
金沢の今
金沢神社と
鳥居送り

金沢神社は兼六園敷地内の梅林にあり、学問の神であり前田家の先祖でもある菅原道真公の御舎利を奉斎する神社です。災難除けの神である白蛇電神の御神体は神社に、白蛇電神のお姿をうつした神札を百体のみ奉製し、城下の有力町民にあたえられたといい、市内の旧家に現存するものがあります。
写真提供／石川県観光連盟

母から受け継いだなつかしい味に
ちよつとひと工夫を加えて食卓へ—
次の世代へ、
また次の世代へと伝えます。

伝えたいこんなこと
丸いもは、精がつくと云われる根上町の特産品です。料理のレパートリーはいっぱいあります。地物を大切にしたいものです。

濃厚なとろろは喉ごしツルリ、加熱するとお餅のよう
皮をむくと現れる真っ白な芋をすり下ろしてつまみ上げると、伸びること！ツルリと喉ごしも良く、つなぎを入れなくても固まるほどの粘りの強さ、滋養強壮に良く、産後に食べると母乳が出ると言われてきました。
約百年前、栽培が始まった頃は生姜のようにデコボコしていた加賀丸いもが、文字通り丸い形になったのは昭和九年の手取川大洪水がきっかけでした。田圃に川砂が流れ込んで丸いもが好む土質に変わったのです。ごく限られた地域で、連作障害を避けるため植え付けは三年に一度。手間暇かけた貴重な特産品として贈答用に、また和菓子店や料亭向けの食材として重宝されてきました。でも実は意外と庶民派、すりおろして鍋に浮かべたり磯部揚げしたり、地元では加賀丸いも入りお好み焼きが人気です。



nice work ナイス・ワーク



氷はおもてなしの心をサポートするもの
宝石のように美しく溶けにくい「金澤氷室」

株式会社 クラモト氷業
金沢市湊1-55-27
TEL 076-238-0055
蔵本 和美

●Profile

出身地 ●金沢市
業務内容 ●氷製品全般、ドライアイス
座右の銘 ●氷を通じて心をお届け

小売・卸業からメーカーへ、
一貫した氷業にチャレンジ
(株)クラモト氷業は大正十二年創業、夏は氷、冬は灯油と日用品を商いとしていましたが三代目で氷専業に。現在は四代目の主人と五代目の息子が経営をしています。昔は木の冷蔵庫に角氷、熱冷ましにちか割り、やがて冷蔵庫が普及して同業者は次々と廃業という時代になりました。昭和五十二年、西日本で初めてカットアイスを発売した時は、ペットボトルの水と同じで「こんなもの売れるはずがない」と言われ、確かに認知されるまで時間はかかりました。今ではコンビニで簡単に買えますが、コンビニの無い頃の夏場は、東山の本店から浅野川大橋までお客様の行列ができたものでした。
平成二十七年に工場を建設し小売・卸業からメーカーに転身。「氷を作るところから始めたい」という夢の実現に踏み切りました。小売・卸が製造にも取り組み組むのは全国でも珍しい大きなチャレンジでした。金沢の美味しい軟水を挽きながら凍らせ、真ん中に集まるカルキや不純物を取り除き、新しい水を注いで凍らせ、真ん中の不純物を再び取り除く、季節によって微妙に異なる温度管理に気を配りながら丁寧に繰り返すこと二日間、空気が抜け、限りなく透明で結晶構造が整った、水晶のような美味しい氷・純氷ができ上がります。
氷も選ぶ時代になりました。
夏期に年間売上の半分近くを占める氷業ですが、現在「需要の創造」に取り組んでいます。第一は「商品のブランド化」、加賀藩が江戸幕府に氷室で作った氷を献上していたことにちなみ、商品名を「金澤氷室」として立ち上げました。第二は「使い方の提案」です。カットアイス、クラッシュアイス、キューブ状・球状のものからアイススクレーパー用の大きな氷など、様々な形状の品揃えで、ホテルやイベント会場、料理屋やバーなどの飲食関係一般家庭にも誕生日などのファミリーレモニーで、氷を使う様々なシーンを提案、特注品にも対応しています。使い捨ての時代ですが、脇役の水にも注目、わざわざ来社され自分たちの料理にあつた氷を吟味して注文されるお店もあります。冷たいものはより冷たく、それもご馳走です。そんなお店はやはり繁盛されています。多岐に亘る業種のお客様との取引になるので、ご希望のシチュエーションにあつたお店や会場の紹介も積極的に行い、お客様同志の情報交換のお役に立ちたいと考えています。氷も選ぶ時代になりました。



六角形は氷の結晶体がモチーフ。六角形は進化を表します。氷、進化、強さ、合理性をキーワードに既存の水業界を変えていくことがクラモト氷業のテーマでもあります。

肉に熱が入り一部焼き目ができたところで氷が溶け出し、レンズに曇りが発生、太陽光を集めるのは十五分が限界だとわかりました。ただしノドグロは大成、美味しく焼きました。
私は三人の子育てをしながら会社を手伝うようになりました。仕事は事務全般、受注作業などにかく超忙しい日々ですが、十月からはしばらく休んでいた大人のバレー(クラシック)を再開したいと思っています。子どもの頃からバレーには憧れがありました。なにより、準備体操のストレッチは良い健康法でストレス解消にもなります。さらに六十歳を過ぎたらピアノを習って弾き語りをやってみたい。夢は色々ありますが、今は力仕事の男衆が働きやすい環境を整えること、一度来社されたお客様がリピーターとなつて「金澤氷室」を使つて頂けるよう、愛情を持ってご希望に沿える気働きを心がけています。氷はおもてなしの心をサポートするもの、私もその方々の心をサポートするお役目に徹したいと思っています。

転んでも、
起き上がればいい。
何度でも。

長くつづく会社が多い国は、いい国だと思う。

DAIDO 大同生命

金沢支社/石川県金沢市南町4番60号 TEL 076-231-1195

研修会・講演会のご案内

「税を考える週間」協賛 特別講演会

日時／平成二十九年十一月十四日(火)
十三時三十分

場所／地場産業振興センター

●第一部
講師／金沢税務署長 杉野 武義氏
演題／税務行政の将来像

～中長期的に目指すイメージについて～
●第二部
講師／大相撲解説者 舞の海 秀平氏
演題／決してあきらめない

青森県出身、日本

大学経済学部卒。

大学卒業後

は山形県の

高校教師に

内定してい

たが、夢だった

相撲取りの道をかなえ

るため周囲の反対を押し切ってプロ入

りを決意。

現役時代は、角界最小の身体ながら
「猫だまし」「八艘飛び」などファンを驚
かせる数々の技をくりだし、「技のデパ
ート」の異名をとる。現在はNHK大相
撲解説者を務めるほか、テレビ・スポ
ーツキャスターとして幅広く活躍中。

※会員の方には別途FAXでご案内します。



十二月定例研修会

日時／平成二十九年十二月四日(月)
十三時三十分

場所／地場産業振興センター

講師／弁護士 家永 勲氏

演題／事例で学ぶ「未上場」会社における
役員の法的責任と予防策

一月定例研修会

日時／平成三十年一月二十三日(火)
十三時三十分

場所／地場産業振興センター

講師／ヘルスケアオンライン(株)
代表取締役 谷田 昭吾氏

演題／タニタの成功法則
～タニタを世界

NO.1へ導いた
「経営の秘訣」
とは～

※十二月、一月とも、

会員の方には別途FAXでご案内します。



ほうじん金沢 第214号
平成29年10月20日発行

発行所

〒920-0919
金沢市南町4番60号(大同生命ビル8階)
電話076-222-2907/222-2910

公益社団法人 金沢法人会

編集発行人 宮前 克宏

印刷所 ヨシダ印刷(株)